

甲状腺の病気について～甲状腺がんを中心に～ 目次

第1章 甲状腺はからだのどこにあって何をしているところなのか？ :3

1. 内分泌腺とホルモン :4
2. 甲状腺の働き :5
 甲状腺ホルモンと甲状腺刺激ホルモン :6
3. 甲状腺機能亢進症と甲状腺機能低下症 :7-10
4. 甲状腺の場所 :11
 コラム : 甲状腺の位置の男女 :12-13
5. 甲状腺の部位の名称 :14-16
 甲状腺のまわりの重要な臓器・部位 :17-22
6. 甲状腺の腫れ :23
 びまん性甲状腺腫と結節性甲状腺腫 :24

第2章 甲状腺の病気にはどんなものがあるか？ :25

1. 甲状腺の病気の種類 26-28

第3章 甲状腺の病気の原因 :29

1. 生活習慣と甲状腺の病気 :30
2. ヨウ素と甲状腺の病気 :31-32
 コラム : ヨウ素と甲状腺についてのあれこれ :33
3. 放射線と甲状腺の病気 :34
 コラム : チェルノブイリ原発事故 :35
 コラム : 福島第一原発事故と甲状腺 :36
 コラム : 放射能対策としての安定ヨウ素剤内服 :37
 コラム : 医療に用いられる放射線の影響は？ :38
4. 甲状腺の病気と遺伝 :39

第4章 がん以外の甲状腺の病気について : 甲状腺ホルモンが異常になる病気 :40

1. 橋本病 :41
 橋本病の症状 :42
 無痛性甲状腺炎 :43
 橋本病の診断 :44
 橋本病の治療 :45
 橋本病の人の日常生活における注意 :46-48

- 2. バセドウ病:49
 - バセドウ病の症状:50
 - バセドウ病クリーゼ(甲状腺中毒症):51
 - バセドウ病の診断と治療:52
 - バセドウ病の薬による治療:53
 - バセドウ病の手術:54
 - バセドウ病のアイソトープ(放射性ヨウ素)内用療法:55
 - コラム:橋本病もバセドウ病も根はひとつ?:56
- 3. 亜急性甲状腺炎:57-58
 - コラム:甲状腺が痛くなるのはどんなとき?:59

第5章 がん以外の甲状腺の病気について:良性の甲状腺結節(良性腫瘍):60

- 1. 甲状腺にできる良性のしこり:61-62
- 2. 濾胞腺腫:63
- 3. 腺腫様甲状腺腫:64
 - 用語解説:充実性と嚢胞性:65-66
- 4. 良性の甲状腺結節の治療:67-69
 - 腫瘍がホルモンを勝手に作る機能性甲状腺結節:70
 - 侵襲の少ない甲状腺腫瘍の治療法:経皮的エタノール注入療法:71
 - 侵襲の少ない甲状腺腫瘍の治療法:内視鏡を用いた甲状腺手術:72-74

第6章 甲状腺がんには種類がある:75

- 1. 甲状腺がんの種類:76-78
- 2. 乳頭がん:79
- 3. 濾胞がん:80
- 4. 未分化がん:81
- 5. 髄様がん:82
- 6. リンパ腫:83
 - 濾胞上皮細胞と傍濾胞上皮細胞:84-85
 - 用語解説:分化:86
 - 低分化がん:87
 - コラム:良性と悪性～医者用語と患者の日本語:88

第7章 甲状腺がんの診断法:89

- 1. 甲状腺がんの自覚症状:90-93
 - コラム:のどの調子がいつも悪い～咽喉頭異常感症について:94-95

2. 甲状腺がんの診断のために必要な検査:96-97
3. 触診:98
4. 頸部超音波(エコー)検査:99-100
5. 穿刺吸引細胞診:101-102
 コラム:細胞診とクラス:103
6. 血液検査:104-105
 甲状腺の腫瘍マーカー:サイログロブリン:106-108
 甲状腺の腫瘍マーカー:CEA とカルシトニン:109
7. 病理組織生検:110
8. 甲状腺がんであると診断されてから行なう特殊な検査:111
 CTとMRI:112-114
 シンチグラフィ検査:115-116
 PET 検査:117-118
 内視鏡検査:119
 遺伝学的検査:120

第8章 甲状腺がんの治療法:121

1. 甲状腺がんの治療方法:122
2. 甲状腺がんの手術療法:甲状腺切除:123-124
3. 甲状腺がんの手術療法:リンパ節郭清:125-129
4. 放射性ヨウ素内用(内照射)療法:130
 遠隔転移に対する放射性ヨウ素大量療法:131-133
 放射性ヨウ素内用療法の準備:134
 放射性ヨウ素内用療法の手順:135-136
 放射性ヨウ素内用療法の効果と副作用:137
 残存甲状腺の除去を目的とした放射性ヨウ素によるアブレーション治療:138-139
 アブレーション後の再発診断のための検査について:140-141
 遺伝子組換えヒト型甲状腺刺激ホルモン製剤:142-143
 コラム:放射性ヨウ素内用療法施行可能な施設の不足と外来アブレーション:144
5. 甲状腺ホルモン療法(TSH 抑制療法):145-148
6. 放射線外照射と抗がん剤治療:149-151
7. 分子標的薬治療:152-159
 コラム:甲状腺癌診療連携プログラム:160

第9章 甲状腺手術後の経過、手術にともなう問題点、術後の生活上の注意点:161

1. 甲状腺手術後の経過と注意:162-165

2. 手術にともなう問題点(合併症):166

甲状腺ホルモン不足(甲状腺機能低下):167-168

副甲状腺ホルモン不足によるカルシウム調節異常:169-171

反回神経麻痺による声の質の変化:172

コラム:反回神経麻痺の起こる状況:173

コラム:反回神経麻痺が起こってしまったら:174

両側反回神経麻痺 上喉頭神経外枝麻痺:175

コラム:甲状腺手術と気管切開:176-177

後出血:178

乳び漏:179

ケロイド(肥厚性瘢痕):180

頸部違和感:181-183

第10章 甲状腺乳頭がんの診断と治療:184

1. 乳頭がんの特徴:185-189

2. 乳頭がんの診断:190-194

3. 乳頭がんの予後因子とがん死危険度分類:195

低危険度がん(こわくないがん)と高危険度がん(こわいがん)という分類:196-197

浸潤と遠隔転移、高齢が高危険度がんの主な特徴:198-199

コラム:甲状腺乳頭がんにおけるリンパ節転移の意義:200-201

コラム:甲状腺乳頭がんの甲状腺内での転移:202

がん研病院式乳頭癌のがん死危険度分類と治療成績:203-208

コラム:ステージ分類とがん死危険度分類:209-2016

コラム:日本の内分泌外科のパイオニア～藤本吉秀先生の研究:217-220

コラム:がん死危険度分類の弱点:221-222

コラム:乳頭がんの動的予後因子:223

用語解説:原発巣 浸潤 転移:224-225

用語解説:局所と遠隔:226-227

用語解説:予後と予後因子:228-229

用語解説:がんの再発:230

コラム:医学の世界も数字が大事?～より重要な予後因子を調べる統計学:
231-232

4. 乳頭がんのリスクに応じた治療方針:233-236

甲状腺腫瘍診療ガイドラインにおける乳頭がんのリスクに応じた取扱い:237

詳述:がん研病院式乳頭癌のがん死危険度分類再考:238-243

日本医科大学付属病院内分泌外科における乳頭がんのリスクに応じた治療方針:

244

詳述:日本と欧米における乳頭がんの治療方針～相反から融合へ:245-251

コラム:診療ガイドライン:252-254

5. 乳頭がんのリンパ節郭清:255-260

詳述:がん研病院における乳頭がんに対するリンパ節郭清方針と治療成績:
261-263

コラム:医者の完璧と患者さんの QOL:264-265

コラム:乳頭がんの治療方針と EBM:266-267

コラム:低危険度乳頭がんの治療方針を決めるにあたって～インフォームド・コンセントからインフォームド・デシジョンへ:268-269

用語解説:ランダム化比較試験:270

詳述:甲状腺ホルモン療法(TSH 抑制療法)は本当に効くのか?:271-274

日本医科大学付属病院内分泌外科における甲状腺ホルモン(TSH 抑制)療法:
275

6. 低危険度乳頭がんの治療コンセプト:276-277

7. 高危険度乳頭がんの治療:278-279

隣接臓器に浸潤するがんに対する拡大手術について:280-285

血行性の遠隔転移に対する治療:286-287

コラム:放射性ヨウ素内用療法や甲状腺ホルモン療法が高危険度がんにあまり効かないわけ:288

8. 乳頭がんの術後経過:289

低危険度乳頭がんの術後経過:290-293

コラム:甲状腺がんにかかった人はほかのがんにもなりやすいか?:294

高危険度乳頭がんの術後経過:295-297

日本医科大学付属病院内分泌外科における乳頭がんの術後経過観察:298

9. 微小乳頭がんには手術の必要がない?:299-313

ガイドラインにおける微小がんの取扱い:314-315

隈病院(神戸)での微小癌経過観察の結果:316

コラム:進行する可能性が高い微小がんとは?:317

日本医科大学付属病院内分泌外科における微小乳頭がんの治療方針:318

コラム:「知らぬが仏」なら、なぜ見つけるのか?:319-326

コラム:微小がんとかん保険:327-328

第 11 章 甲状腺濾胞がんの診断と治療:329

1. 濾胞がんの特徴:330-333

2. 濾胞がんの診断:334-340

濾胞性腫瘍:341

コラム:がんの「定義」について:342-343

用語解説:組織と細胞:344

3. 濾胞がんの治療:345

遠隔転移を起こした濾胞がんの治療:346

詳述:甲状腺分化がんの骨転移とその治療:347-348

コラム:骨修飾薬による骨転移の治療:349

コラム:骨修飾薬と顎骨壊死:350

遠隔転移が明らかでない濾胞がんの治療:351-352

詳述:遠隔転移を起こしそうな濾胞がんを区別する方法:353-357

第12章 甲状腺髄様がんの診断と治療:358

1. 髄様がんの特徴:359-362

2. 遺伝性髄様がんの原因と種類:363-365

3. 遺伝性髄様がんの治療:366

4. 髄様癌の遺伝学的診断:367-371

第13章 甲状腺未分化がんの診断と治療:372

1. 未分化がんの特徴:373-376

2. 未分化がんの治療方針:377-380

病気の広がりと予後予測に基づく未分化がんの治療:381-382

コラム:早期の未分化がん?:383

コラム:未分化転化について:384

コラム:甲状腺未分化癌研究コンソーシアム:385

コラム:代替医療をどう考えるか?:386-390

第14章 甲状腺リンパ腫の診断と治療:391

1. 甲状腺リンパ腫について:392-394

最終章 甲状腺の病気にかかってしまったら:395

1. 甲状腺の病気はこわくない:396-

2. 甲状腺のことをよくわかっている医師を見つける:397-398

コラム:日本内分泌・甲状腺外科学会専門医制度「内分泌外科専門医」:399-400

3. 医師との信頼関係を築く:401-404